三柱神社　岡山県神社庁　神社検索システム

由緒

当社は、古来山王権現と称し、平安時代の頃から江戸時代の中頃まで、この地が旭川利用の起点となって交易が盛んに行われ繁栄がもたらされたので、航行守護(交通安全)の神として広く信仰された。

昭和４７年の発掘調査では、平安時代初期と考えられる特異の井戸から高瀬舟の木製模型品や斎串（イミグシ）・皇朝十二銭の隆平永宝（796～800）更に弥生時代後半の井戸から小型銅鐸・丹塗り等の土器・各種の木器類など多量の遺構･遺物が出土しており、高瀬舟の上限年代を示すものであり、水にまつわる祭祀形態を物語っている。

江戸時代に至り勝山藩主三浦氏が社殿の造営等を行い、歴代の崇敬があった。

明治４年三柱神社と改称し、明治１４年村社に列格。昭和４年神饌幣帛料供進神社に指定される。

前の写真へ次

基本情報

神社コード	14009
神社名	三柱神社（ミハシラジンジャ）
通称名	
旧社格	村社
鎮座地	〒719-3143 真庭市下市瀬877
電話番号	
FAX番号	
駐車場	有　10台
御祭神	上津少童命,中津少童命,底津少童命
御神徳	厄難消除，交通安全
主な祭典	１月５日：新年祈願祭 ４月１２日：祈年祭 １０月２１日：例祭
宮司宅電話	0867-52-0797
URL	
e-mail	
特記事項	交通安全の神として町内外から広く信仰されている。
氏子地域	真庭市（下市瀬元町、下市瀬池尻）

交通アクセス

中国自動車道落合ＩＣから西へ５００ｍ

神事一覧

だんじり	祭礼日時：10月21日10時	文化財指定： 無	神事詳細
神輿行事	祭礼日時：10月21日10時	文化財指定： 無	神事詳細
夏越祓	祭礼日時：7月25日9時	文化財指定： 無	神事詳細

検索画面に戻る

© 2016 Okayamaken Jinjacho